

ヒアリング調査の実施について

ヒアリング調査の目的

バリアフリー基本構想の策定に向けて、高齢者や障がい者の方々へ聞き取り調査を行い、堅下駅・法善寺周辺の問題点や要望、市全域のバリアフリー化に向けた課題等を把握することを目的とします。

ヒアリングの実施時期

平成30年6月中旬

ヒアリング調査の対象

ヒアリング調査は、次の方々を対象に実施します。

- | | |
|----------|-----------|
| ・ 高齢者 | ・ 精神障がい者 |
| ・ 肢体障がい者 | ・ 知的障がい者 |
| ・ 視覚障がい者 | ・ 発達障がい者 |
| ・ 聴覚障がい者 | ・ 子どもをもつ親 |
| ・ 地域住民 | など |

ヒアリング方法

グループヒアリング

当事者ごとに3～5名程度の方へ、調査内容について意見をうかがう形式とします。

ヒアリング調査内容

1. よく利用する施設について
 - ・よく利用する施設(公共施設、病院、公益施設、商業施設等)
 - ・堅下駅、法善寺周辺でよく利用する施設
 - ・施設利用時に直面した問題点
2. 移動手段について
 - ・堅下駅、法善寺周辺の移動手段に関する問題点
 - ・施設等への移動手段と問題点
 - ・鉄道やバス、タクシー等の利用状況
 - ・鉄道利用時(駅や電車内)の問題点
 - ・バス利用時(バス停やバス車両)の問題点
 - ・タクシー利用時の問題点
 - ・その他の移動手段の問題点
3. 歩行(車いすやベビーカーを含む)での移動について
 - ・堅下駅、法善寺周辺の歩行上の問題点
 - ・その他の歩行しているときに生じる問題点
 - ・信号機の問題点
4. その他
 - ・こころのバリアフリーやマナーに関する問題点
 - ・本市、本地域で優先すべきバリアフリー施策
 - ・市全体のバリアフリー化に向けた課題、問題点